

平成30年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月11日

上場会社名 株式会社 ミスターマックス・ホールディングス

上場取引所 東 福

コード番号 8203 URL <https://www.mrmax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 能章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部門掌管 (氏名) 中野 英一

TEL 092-623-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	88,350		1,783		2,173		1,771	
29年2月期第3四半期								

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 1,842百万円 (%) 29年2月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	53.37	
29年2月期第3四半期		

(注) 平成29年2月期は決算期の変更により11ヶ月の変則決算期間になっており、且つ平成30年2月期第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年2月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	76,831	22,017	28.7
29年2月期			

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 22,017百万円 29年2月期 百万円

(注) 平成29年2月期は決算期の変更により11ヶ月の変則決算期間になっており、且つ平成30年2月期第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年2月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期				14.00	14.00
30年2月期					
30年2月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成30年1月11日)公表いたしました「平成30年2月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,700		2,400		2,800		2,080		62.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成30年1月11日)公表いたしました「平成30年2月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、平成29年2月期は決算期の変更により11ヶ月の変則決算期間になっており、且つ平成30年2月期第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載していません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	39,611,134 株	29年2月期	39,611,134 株
期末自己株式数	30年2月期3Q	6,413,775 株	29年2月期	6,412,663 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	33,197,993 株	29年2月期3Q	33,199,256 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料の2ページをご覧ください。